

## 5. 法政大学大学院進学について

学部卒業後、さらに研究・研鑽を積み、専門家としての道を進む希望のあるみなさんは、大学院・専門職大学院への進学をめざしてください。本学に設置されている法学部に関連の深いものは以下の通りです。学部教育との連携もあります。カリキュラム・入試等については、大学 HP など大学院紹介や入試要項を参照し、各研究科にお問い合わせ下さい。

### (1) 内部進学制度

大学院には、一般入試の他に、学部での成績を基準にした内部進学制度があります。

### (2) 早期卒業者への対応

学部入学から最短 5 年で修士号(大学院研究科)、もしくは法務博士号(専門職大学院・既修者コースの場合)を取得できます。

#### ① 法学研究科法律学専攻と政治学研究科国際政治学専攻

早い段階から学部と継続した研究指導を受けるため、3 年次での早期卒業制度(\*)を利用し、内部進学制度もしくは一般の大学院入試を経て、卒業と同時に大学院に進学できます。

#### ② 法務研究科

全志望者対象の入試(7 月の特待生入試、8 月以降の一般入試、未修者試験、既修者試験:重複受験可)に加え、11 月に早期卒業者対象特待生入試があります。内部進学制度と早期卒業者進学制度の手続については、入試要項を参照して下さい。

## 6. 法政大学大学院科目の履修について

法学部政治学科および国際政治学科の4年生は法政大学大学院政治学研究科国際政治学専攻の授業を一部履修することができます。修得した単位は法学部の卒業所要単位とはなりませんが、同研究科同専攻に進学した際、大学院修了単位として認定されます。

(1) 対象学生: 政治学科および国際政治学科4年次生

(2) 対象科目: 大学院政治学研究科国際政治専攻で開講する「基礎理論科目」、「グローバル・イシュー科目」、「アジア国際政治科目」

(3) 履修上限単位: 10単位まで

(4) 履修条件: 履修にあたっては大学院科目担当教員の許可が必要です。

(5) 修得単位の扱い: 法学部卒業後、同研究科同専攻に入学した場合、申請により大学院修了単位として認定されます。法学部の卒業所要単位とはなりません。

(6) 履修手続き: 学部窓口で配布する「大学院科目履修希望票」に必要事項を記入して提出してください。

## 7. 法学志林について

法学志林協会では、毎年4回雑誌「法学志林」を刊行しています。同誌には法学部教員を中心とした法学、政治学の研究者の研究成果が発表されており、学生諸君にとっても法学、政治学を学ぶうえで大いに役立つものと思います。同誌が刊行されますと、大内山校舎 1 階自動販売機前カウンターで学生諸君に配布しますので、ぜひ入手して、講義や演習の勉強に際して利用してください。